

第67期に関するご報告

2024年3月1日～2025年2月28日

High Quality & Low Price



SUPER REPORT

長期ビジョン「瀬戸内商勢圏180店舗3000億円構想」
中期経営計画「2125計画」4年目の年

★第67期開店



Contents

- 事業のご報告 1
- トピックス[サステナビリティへの取り組み] 7
- 長期ビジョンと中期経営計画 3
- 財務諸表 9
- 中期経営計画「2125計画」達成 5



証券コード:2742



株主の皆様には、平素から格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。ここに当社「第67期に関するご報告」をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

2025年5月

代表取締役社長 **佐藤 利行**

当事業年度におけるわが国経済は、徐々に経済活動が正常化に向かう一方、資源価格や原材料価格の高騰及び円安による物価上昇等、先行きに不透明感を残す状況で推移しました。小売業界を取り巻く環境につきましては、輸入物価の高騰等によるインフレを背景に、日常の買物での生活防衛意識は更に強まり、低価格志向が続きました。なお、スーパーマーケット業界では商品価格の上昇を背景に、既存店の売上高前年比は増加基調となりました。このような状況の中で当社は、次の取り組みを行いました。

社 訓

和して向上 日々感謝

経営理念

- 一、地域社会の生活文化向上に貢献する
- 一、従業員の幸せづくり人づくりをする
- 一、お取引先様との共存共栄をはかる
- 一、成長発展のため利益を確保する

- ①商品面 重点販売商品の育成及び適切な品質かつ低価格を基本コンセプトとしたプライベートブランド商品のシェアアップを継続して実施岡山県立大学との共同開発による「栄養バランス弁当」第12弾を販売
- ②販売促進面 生活防衛企画及び自社会員カード(ハロカ)のポイント優遇施策ハローズアプリの運用を開始
- ③店舗運営面 全店24時間営業を継続、7店舗の大改装、環境負荷低減を目的とし、四国エリア11店舗へオフサイトPPAを導入自動発注システムの拡大
- ④店舗開発面 2店舗の新規出店
- ⑤社会貢献面 食品ロス削減の仕組みである「ハローズモデル」を中心に、各自治体、フードバンク事業関連団体及び各企業と連携した活動自社エコセンターによる資源の再利用「店頭回収エコキャップ収益金」を各自治体へ寄付「第11回ハローズカップ瀬戸内少年少女サッカー大会」、「第8回夏休み親子食育体験工場見学」、「第3回防災デイキャンプ早島」の開催



- ⑥組織面 正社員及び嘱託社員を対象に月額3万円の賃金のベースアップを実施
管理職に対しストックオプション(新株予約権)を発行
- ⑦物流面 賛同企業と連携して「中四国物流研究会」を発足し、一部で協業活動を開始

以上の結果、当事業年度の営業収益は2,107億52百万円(前期比7.8%増)、営業利益は122億70百万円(前期比12.9%増)、経常利益は123億1百万円(前期比12.9%増)及び当期純利益は89億13百万円(前期比3.8%増)となりました。営業収益は、売上高と営業収入の合計であります。

また、当社は商品小売事業の単一セグメントであるため、セグメント別の業績は記載しておりません。

当事業年度の配当金につきましては、中間配当として普通配当1株当たり26円、期末配当として普通配当1株当たり32円に「営業収益2,000億円達成記念配当2円」を加え、34円を実施いたしました。これにより年間配当金は60円といたします。

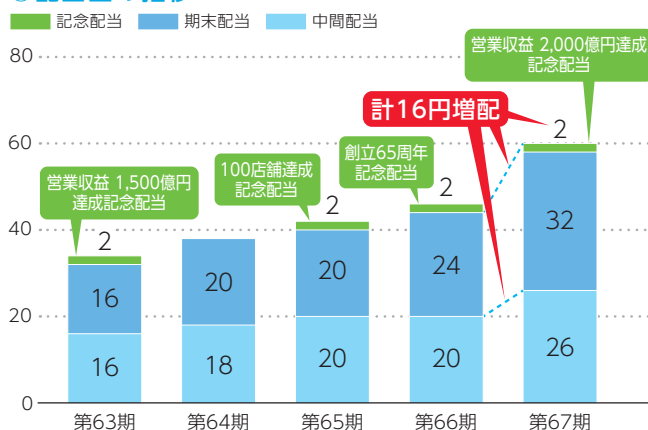
今後の見通しにつきましては、景気は引き続き回復基調を維持するとの見方があるものの、物価の上昇等により、消費マインドの冷え込み懸念など、生活防衛意識による慎重な購買活動及び低価格志向が続くものと見込まれます。加えて、人口の減少、年齢構成及びライフスタイルの変化などが続き、これらへの対応及びオーバーストアなどの競争環境激化への対応が迫られております。

このような環境の中、変化・競争へ柔軟に対応しつつ、新規出店及び既存店の改装を積極的に行い、お客様満足度の高い店舗により商勢圏内での優位性確立を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

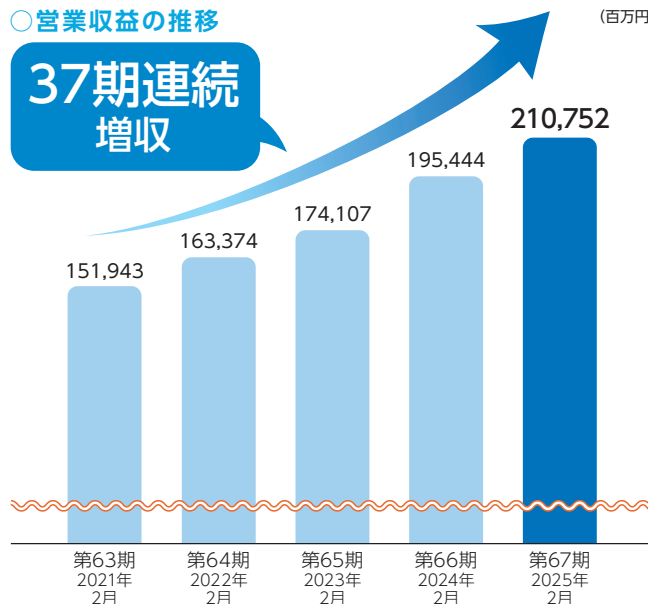
○配当金の推移

(単位:円)



○営業収益の推移

(百万円)



(注)「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を第65期の期首から適用しており、第65期以降に係る主要な経営指標等については、当該会計基準等を適用した後の指標等となっております。

新長期ビジョン

「西日本5000億円構想」

西日本5000億円構想とは、兵庫県以西を指す西日本の主要都市にハローズの店舗をドミナント出店し、250店の店舗展開を行い、営業収益5000億円を目指す新たな構想です。

新中期経営計画

「瀬戸内2814計画」

瀬戸内2814計画とは、瀬戸内海沿岸の広島県、岡山県、香川県、愛媛県、徳島県、兵庫県、山口県の主要都市において、お客様に「より良い商品」を「低価格」で提供し、2030年2月期までに140店舗体制で営業収益2800億円を達成する計画です。

「西日本5000億円構想」の目標

企業価値向上
長期的な株価上昇・PBR上昇

営業収益	店舗数	成長率／年	当期純利益率
5,000億円	250店舗	5～10%	3.5～4%
PBR	株主資本コスト	WACC	ROE
1倍以上	5～7%	4～6%	10%以上

ビジネスモデルの概要

顧客ニーズ

いつでも買物ができる24時間営業

365日食生活の提案豊富な店揃え

より良い商品をお値打ち価格で



ハローズ

ビジネス
モデル 1

24時間オペレーション

店舗運営+物流+情報の各システム

ビジネス
モデル 2

600坪型店舗のNSC

業態の良さ+Pプライス+ショートタイムS

ビジネス
モデル 3

製造・物流・販売の一括管理

SCM(サプライチェーンマネジメント)

NSC：近隣購買型ショッピングセンター Pプライス：ポピュラープライス ショートタイムS：ショートタイムショッピング

長期ビジョン

西日本5000億円構想

中期経営計画

瀬戸内2814計画

早島物流センター
岡山フローズンセンター
兵庫低温センター
坂出ロジスティクスセンター
広島低温センター

「瀬戸内2814計画」の定量目標

「瀬戸内2814計画」末時点 財務目標	
営業収益	2,800億円
経常利益	148億円
当期純利益	103億円
店舗数	140店舗
配当性向	中計末 20%目標

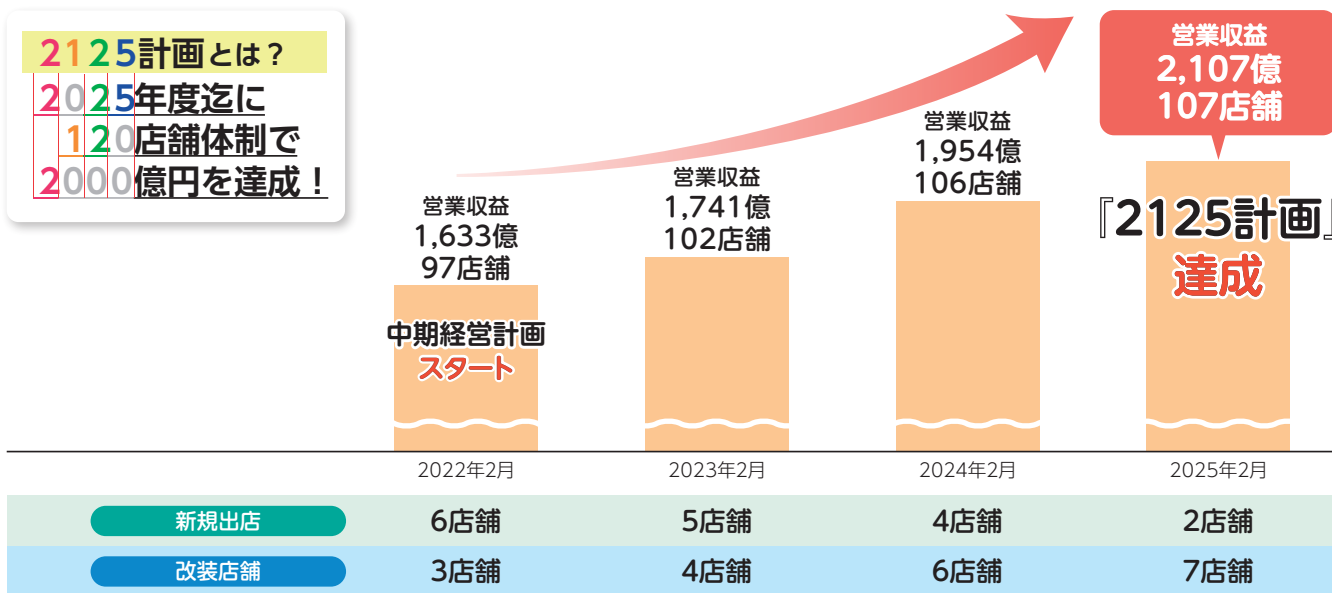
「瀬戸内2814計画」末時点 非財務目標	
1店舗当たりCO ₂ 排出量	2022年2月期比 80%
食品ロス削減の寄贈量	490t

「瀬戸内2814計画」期中 財務目標	
新店投資	約600億円
物流投資	約70億円
既存店投資	約70億円
人的資本投資	約350億円
P B R	1倍以上
R O E	10%以上
株主資本コスト	5~7%

「瀬戸内2814計画」期末 ビジネスモデルKPI	
N S C 化比率	80%以上
売場面積600坪型比率	85%以上
24時間営業店舗	100%
店舗年齢	6歳代維持

営業収益 2000億円達成!!

おかげさまで、2022年2月期(第64期)にスタートしました中期経営計画「2125計画」(2026年2月期までに120店舗体制で営業収益2000億円達成)は、2025年2月期(第67期)に、営業収益2107億円と1年前倒しで計画を達成いたしました。この4年間を振り返りますと、計画的な新規出店の売上に加えて、改装店舗も含む既存店の売上の増加が大きく寄与しております。これもひとえに、お客様、従業員、お取引先様、株主様のご支援の賜物でございます。誠にありがとうございます。



1年前倒しの4年間で中期経営計画を達成した要因

- 商品を手頃な価格で販売する環境づくりを進めることによって、多くのお客様からご支持をいただきました。
- 17店舗の新規出店を行い、新たな地域にハローズができることで、多くのお客様にご来店いただきました。
- 20店舗の既存店の改装を行い、ニーズにあった売場に変更することで、より多くのお客様が更に便利にお買い物ができるようになり、既存店の来店客数の増加に繋がりました。
- 「坂出口ジスティクスセンター」を新設、「兵庫低温センター」「広島低温センター」を開設し、早島物流センターと連携することで、配送効率を向上させ、同時に新たな地域への配送を可能にしました。
- コロナ禍においても、全店24時間営業の継続と、衛生店舗を維持することで、お客様がいつでも安全で安心して、お買い物ができる環境を作ることができました。



トピックス 店舗開発

第67期の新規出店と改装状況

第67期は香川県1店舗、山口県1店舗の新規出店を行いました。

既存店舗のドミナント化を中心に600坪型24時間営業の2店舗の新規出店により、店舗数は広島県32店舗、岡山県27店舗、香川県15店舗、愛媛県9店舗、徳島県9店舗、兵庫県13店舗、山口県2店舗の合計107店舗となりました。

また、既存店7店舗に対して「地域密着及び簡便性商品等の充実を目的とした品揃え・レイアウト変更」と「省エネ対応をふまえた店内設備の改修工事」等の改装を行いました。

新規出店店舗

ハローズ
あやうたてん
綾歌店

香川県丸亀市

2024年
11月2日開店



ハローズ
おのたてん
小野田店

山口県
山陽小野田市

2024年
11月29日開店



改装店舗

ハローズ
こうなんてん
岡南店

岡山県岡山市



2024年4月26日リニューアルオープン

ハローズ
かんおんじてん
観音寺店

香川県観音寺市



2024年5月24日リニューアルオープン

ハローズ
ろくしょうてん
六条店

香川県高松市



2024年6月14日リニューアルオープン

ハローズ
かきおかてん
笠岡店

岡山県笠岡市



2024年7月11日リニューアルオープン

ハローズ
みなみえきやてん
南駅家店

広島市福山市



2024年8月4日リニューアルオープン(増床)

ハローズ
つたかてん
津高店

岡山県岡山市



2024年10月17日リニューアルオープン

ハローズ
たかぎてん
高木店

広島県府中市



2025年1月25日リニューアルオープン

第67期・売上好調の要因

- ① 新たな低価格商品の追加や販売方法の変化によって、お客様により多くの種類の商品を購入していただけるようになりました。
- ② 香川県に綾歌店、山口県に小野田店の、合計2店舗を新規開店し、新たな地域のお客様にご来店いただきました。
- ③ 既存店7店舗を改装し、品揃えの拡充によって便利にお買い物ができ、より多くのお客様にご来店いただきました。
- ④ 賃金のベースアップ等の待遇改善により、従業員満足を向上することで、企業力を強化いたしました。

トピックス [サステナビリティへの取り組み]

食の持つ力で社会を明るく

本業である食料品を中心にして社会貢献を行いながら、食品ロスを通じてフードバンク・同業他社・メーカーと連携し、社会貢献の輪を広げています。

フードバンクの新しい形「ハローズモデル」

ハローズが開発・提唱した「支援を受ける団体が近隣の店舗で直接引き取る」フードバンクの新しいかたち「ハローズモデル」によって、これまで消費期限が短く提供が困難だった青果や日配品などの提供が可能となりました。これにより従来型のフードバンクの10倍の商品提供が可能になりました。



第3回 防災デイキャンプ早島

開催日: 2024年10月20日(日)

開催場所: フォレスタ! 早島町ふれあいの森公園

「防災デイキャンプ早島」は「早島町様」「山陽新聞社様」のご協力のもと災害への備えや救急法を学び、今回で3回目となります。

小学生のお子様のいる親子40組が参加され様々な「防災プログラム」に参加いただきました。

地震や台風、津波などの自然災害は、いつ起こるかわかりません。いつでも対応できるよう、楽しく防災について学ぶ場として各方面より高い評価をいただいております。



第11回 瀬戸内少年少女サッカー大会 ハローズカップ

開催日: 2024年7月6日(土)・7日(日)

開催場所: 倉敷市水島緑地福田公園サッカー場

瀬戸内の少年少女の健全な心身の育成とサッカーの発展を目指すとともに、地域貢献に繋げようと倉敷市スポーツ振興協会と共催し、2012年から開催されています。

第11回は抽選で選ばれた岡山・広島・兵庫・香川・愛媛・徳島の24チーム約380名の小学生選手が熱戦を繰り広げました。より多くの皆様に参加いただけるよう、これからも、地域のスポーツ振興に貢献しています。

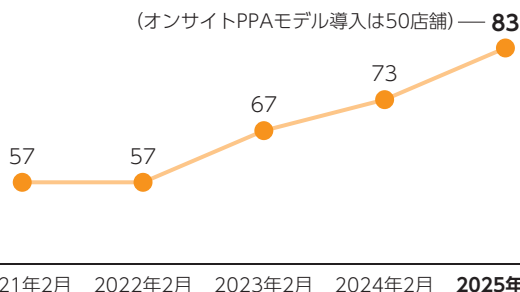


太陽光発電

2014年より早島物流センター屋上において太陽光発電パネルを設置しました。店舗においても2016年から設置し、オンサイトPPAを活用した店舗を含め、現在83店舗、3施設に設置されています。

2024年12月には四国11店舗にてオフサイトPPA契約を締結しました。不足する電力は、再エネ電力を受給し、再エネ100%化を実現しました。

太陽光発電パネル設置店舗数(店)



※オンサイトPPAモデルとは、発電事業者が電力ユーザーの屋根等のスペースを借用し太陽光発電システムの設置と運用・保守を行い、発電した電力をユーザーが購入する仕組み。オフサイトPPAモデルとは、発電事業者がユーザーの敷地外に太陽光発電システムを設置する形態。



早島物流センター



オンサイトPPA設置店舗

店頭リサイクル活動

ハローズではサステナビリティ方針に基づいて店頭で資源回収を行っています。牛乳パックや缶類(スチール・アルミ)、ペットボトル、食品トレーの回収を行っています。



店頭リサイクルステーション

エコセンター(リサイクル事業)

- 設立の目的** リサイクル事業による循環型社会への貢献
- 取り組み内容** 地域雇用の創出及び障がい者の自立支援
地域社会貢献のための教育訓練施設としての「場」を提供
- 主な業務** 店舗・物流センターから発生する資源を配送の帰り便で回収。
エコセンターにて圧縮又は減容処理を行い、資源のリサイクル活動を行う。

直近のリサイクル実績(2024年3月~2025年2月)

品目	出荷実績		リサイクル
	年間実績	月平均	
ダンボール	10,981 t	915 t	製紙原料
牛乳パック	204 t	17 t	ティッシュペーパー
スチール缶	132 t	11 t	溶かして原料化
アルミ缶	534 t	45 t	溶かして原料化
ペットボトル	1,234 t	103 t	ペットボトル・エコトレー
食品トレー	131 t	11 t	エコトレー
発泡スチロール	153 t	13 t	プラスチック原料
合計	13,369 t	1,114 t	

再生原料100%のソフトパックティッシュを販売

店舗で回収した牛乳パックを使った再生原料によって「ハローズセレクト ソフィアタッチエコ」を開発し、販売しております。なお2025年2月期は販売1個につき0.5円を岡山県環境文化部へ寄付し、循環型社会形成の推進に活用されます。



財務諸表

貸借対照表

(単位:百万円)

	第67期 2025年2月28日現在	第66期 2024年2月29日現在
資産の部		
流動資産	23,040	25,034
現金及び預金	13,851	17,127
その他	9,200	7,914
貸倒引当金	△11	△8
固定資産	89,829	79,250
有形固定資産	77,204	67,323
無形固定資産	904	916
投資その他の資産	11,720	11,010
資産合計	112,869	104,284
負債の部		
流動負債	25,599	24,027
買掛金	11,331	10,685
一年内返済予定の長期借入金	3,219	3,880
リース債務	343	418
未払金	1,507	1,729
未払費用	1,706	1,573
未払法人税等	2,046	1,628
その他	5,445	4,110
固定負債	16,841	17,742
長期借入金	7,054	10,176
リース債務	511	665
退職給付引当金	909	850
資産除去債務	3,860	1,686
預り建設協力金	943	902
長期預り敷金保証金	2,376	2,224
長期前受収益	905	955
その他	281	281
負債合計	42,441	41,770
純資産の部		
株主資本	70,193	62,295
資本金	5,491	5,444
資本剰余金	5,444	5,396
利益剰余金	59,424	51,622
自己株式	△166	△166
評価・換算差額等	0	1
その他有価証券評価差額金	0	1
新株予約権	234	217
純資産合計	70,428	62,514
負債・純資産合計	112,869	104,284

(注)各諸表の記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

(単位:百万円)

	第67期 2024年3月1日から 2025年2月28日まで	第66期 2023年3月1日から 2024年2月29日まで
売上高	204,846	189,932
売上原価	152,251	141,094
売上総利益	52,595	48,837
営業収入	5,906	5,512
営業総利益	58,501	54,350
販売費及び一般管理費	46,230	43,479
営業利益	12,270	10,870
営業外収益	142	165
営業外費用	111	139
経常利益	12,301	10,896
特別利益	13	449
特別損失	152	27
税引前当期純利益	12,162	11,318
法人税等	3,249	2,729
当期純利益	8,913	8,589

キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	第67期 2024年3月1日から 2025年2月28日まで	第66期 2023年3月1日から 2024年2月29日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	15,892	13,154
投資活動による キャッシュ・フロー	△13,757	△7,249
財務活動による キャッシュ・フロー	△5,245	△5,603
現金及び現金同等物 に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物 の増減額(△減少額)	△3,110	301
現金及び現金同等物 の期首残高	18,139	17,837
現金及び現金同等物 の期末残高	15,028	18,139



株主資本等変動計算書

当事業年度(2024年3月1日から2025年2月28日まで)

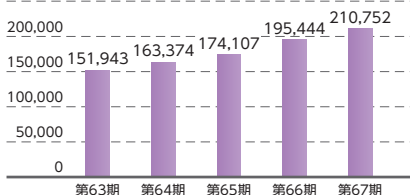
(単位:百万円)

	株 主 資 本										評価・換算差額等		新株 予約権	純資産 合計	
	資本金	資本剰余金			利益 準備金	利益剰余金				自己 株式	株主 資本 合計	その他 有価証券 評価 差額金			評価・ 換算 差額等 合計
		資本 準備金	その他 資本 剰余金	資本 剰余金 合計		その他 利益剰余金	圧縮 積立金	別途 積立金	繰越利益 剰余金						
当期首残高	5,444	5,387	9	5,396	16	464	35,022	16,119	51,622	△166	62,295	1	1	217	62,514
当期変動額															
新株の発行(新株予約権)	47	47		47							95				95
剰余金の配当								△1,111	△1,111		△1,111				△1,111
当期純利益							8,913	8,913	8,913		8,913				8,913
圧縮積立金の取崩						△16		16	—		—				—
別途積立金の積立							5,800	△5,800	—		—				—
自己株式の取得										△0	△0				△0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)												△0	△0	16	16
当期変動額合計	47	47	—	47	—	△16	5,800	2,018	7,802	△0	7,897	△0	△0	16	7,913
当期末残高	5,491	5,434	9	5,444	16	447	40,822	18,138	59,424	△166	70,193	0	0	234	70,428

ハローズの業績推移

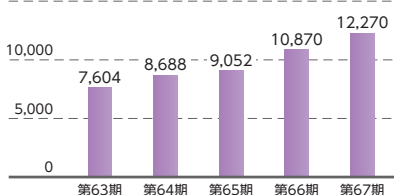
営業収益*

(百万円)
250,000



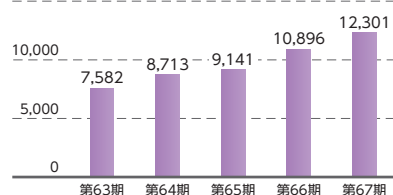
営業利益

(百万円)
15,000



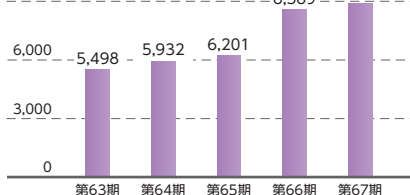
経常利益

(百万円)
15,000



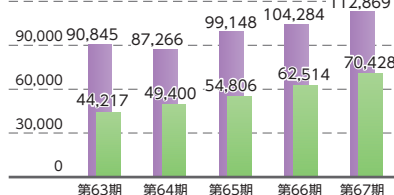
当期純利益

(百万円)
9,000



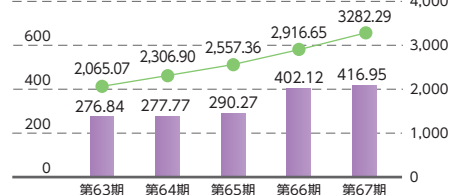
総資産／純資産

(百万円)
120,000



1株当たり当期純利益／1株当たり純資産

(円)



(注) 1. 売上高に営業収入を加算し、営業収益としております。

2. 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を第65期の期首から適用しており、第65期以降に係る主要な経営指標等については、当該会計基準等を適用した後の指標等となっております。

会社情報

会社概要 (2025年2月28日現在)

会社設立 1958年10月14日
会社名 株式会社ハローズ
資本金 54億9,193万円
本社 広島県福山市南蔵王町六丁目26番7号
(同所は登記上の本店所在地で実際の業務は下記で行っております。)
本部 岡山県都窪郡早島町早島3270番地1
電話番号:086-483-1011(代表)
従業員数 1,388名
事業内容 食品スーパーマーケット業(食料品、日用雑貨品等の販売)
店舗数 107店舗
(広島県32店舗、岡山県27店舗、香川県15店舗、愛媛県9店舗、徳島県9店舗、兵庫県13店舗、山口県2店舗)

株主メモ

事業年度 毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会 毎年5月
剰余金の配当基準日 中間 毎年8月末日
期末 毎年2月末日
株主名簿管理人・特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
電話 0120-094-777(通話料無料)
○特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行(口座管理機関)の上記電話及びインターネットでも24時間承っております。
<https://www.tr.mufg.jp/daikou/>
○株主様の住所変更等の各種手続きにつきましては、口座を開設されている証券会社等にお問合せください。
上場金融商品取引所 東京証券取引所プライム市場
単元株式数 100株
公告掲載方法 電子公告
公告掲載URL <https://www.halows.com/>
○やむを得ない事由により、電子公告ができない場合は、日本経済新聞に公告いたします。

役員 (2025年5月29日現在)

代表取締役社長	佐佐花高末	佐藤岡橋光	利太秀正	行志典名
取締役副社長	佐佐高末	藤岡橋光	憲新	典司三二
専務取締役	佐末	藤田	健	江則
専務取締役	佐末	原原	崇	明正
常務取締役	佐末	井田	瑞	均
常務取締役	佐末	崎本	義	策
取締役	佐末	山山	千	子
取締役	佐末	尾岡	和	
取締役	佐末	杉富	慎	
取締役(社外)			栄	
取締役(社外)				
常勤監査等委員(社外)				
監査等委員(社外)				
監査等委員(社外)				
監査等委員(社外)				

株主優待制度のご案内

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要課題の一つとして位置付けております。また、株主の皆様への感謝を込めて、株主優待制度を設けております。

所有株式数	株主ご優待券
100株以上	1,000円相当(500円優待券2枚)
500株以上	5,000円相当(500円優待券10枚)
1,000株以上	10,000円相当(500円優待券20枚)

利用方法

- ・当社の店舗にて、税抜き500円以上のお買物につき、お買い上げ金額税抜き500円ごとに1枚利用できます。
- ・有効期限 発行された翌年の5月末日まで

進呈時期

- 毎年2月末日現在の株主名簿に記載または記録されている100株以上ご所有の株主様に対し、年1回5月末日頃発送の予定をしております。
- なお、当社店舗所在の市町村及び隣接する市町村以外に在住の株主様につきましては、上記基準による株主ご優待券にかえて「QUOカード」を進呈いたします。



ハローズ ホームページのご案内 <https://www.halows.com/>
ハローズ財団 ホームページのご案内 <http://www.halowszaidan.or.jp/>

